



奈良県感染症情報

令和 7 年 第 42 週(10 月 13 日～ 10 月 19 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

伝染性紅斑 警報発令中！
インフルエンザの流行が始まっています

今週の概要

- 小児科外来情報

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	4.79	(5.54)	➡	➡	➡	↓
2	RS ウイルス感染症	3.42	(2.96)	↑	➡	↑	↑
3	新型コロナウイルス感染症	2.55	(3.19)	↓	↓	↓	↓
4	インフルエンザ	1.93	(2.12)	↑	↑	↑	↘
5	伝染性紅斑	1.21	(2.00)	↘	➡	↘	↓

 発生状況: **大流行** **流行** やや流行 少し流行 散発 (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルスについては、発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 ↑↑急増、↑増加、↗やや増加、➡横ばい、↘やや減少、↓減少

◆ 県内概況 ◆

第 42 週の RS ウイルス感染症の定点当たり報告数は 3.42 で、前週の 2.96 から増加しています。特に中和保健所西部地域においては 8.00 で、他の地域に比べて高い値となっています。

インフルエンザの定点当たり報告数は 1.93 です。インフルエンザは流行性があり、いったん流行が始まると、短期間に多くの人へ感染が広がります。

RS ウイルス感染症やインフルエンザなどの急性呼吸器感染症の感染経路は、ウイルスに感染した人の咳やくしゃみなどによる飛沫感染と、ウイルスの付着した手指や物などを介した接触感染です。こまめな手洗いや咳エチケットなどの基本的な感染予防対策をお願いします。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は 1.21 で、第 23 週より引き続き警報発令中です。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(田中小児科医院)

インフルエンザの増加はない。感染性胃腸炎と伝染性紅斑は減少傾向と思われる。

手足口病、アデノウイルス感染症が少数あった。

気温の変動が大きくなったためか気管支喘息が増加している。

受診者の 3 割強はインフルエンザワクチン予防接種です。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

インフルエンザが増加、ただし外来中一色という程の流行ではない。

COVID-19 は減少しているがまだ時に見られる。家族内感染の乳児例もあった。症状は軽症経過。

RS は 1 歳 3 か月例があったが、今報告週はやや減少した。

親から感染の 1 歳児の百日咳例があり熱、喘鳴強く紹介入院となった。

他に溶連菌感染症があり、3 才児で熱なし、発疹のみの例もあった。

感染性腸炎が僅かずつ持続。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

全体的に感染症の発生は落ち着いた状況にある。

RS ウイルス感染症が増加傾向を示しており、COVID-19 の報告はみられない。

マイコプラズマ感染症は依然として年長児を中心にみられ、散発的に報告されている。

インフルエンザは少数例の報告にとどまっている。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 7 年 第 42 週 10 月 13 日 ～ 10 月 19 日

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核5件(郡山2、中和3)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1件(奈良市1)
4類感染症	レジオネラ症1件(郡山1)
5類感染症	梅毒2件(奈良市1、郡山1) 百日咳2件(奈良市2)

❖ 入院基幹定点報告状況 ❖

インフルエンザ	2	新型コロナウイルス感染症	13
---------	---	--------------	----

❖ 急性呼吸器感染症(ARI)❖

保健所別 報告数	奈良県	北部		中部		南部
定点数	42	奈良市 11	郡山 9	中和(東) 9	中和(西) 9	吉野 4
急性呼吸器 感染症	1458 (34.71)	234 (21.27)	251 (27.89)	441 (49.00)	428 (47.56)	104 (26.00)

年齢別	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	合計
男	40	321	167	76	26	26	18	16	16	15	19	14	754
女	38	253	133	58	29	29	22	30	27	27	23	35	704

❖ 第42週のトピックス ❖

令和7年度鳥インフルエンザに関する情報について(農林水産省HP)
https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/r7_hpai_kokunai.html

上段:報告数 / 下段:定点当たり報告数 報告数÷定点数

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男				1	2	3	6	1	5	3		6	2	9		3	4	2	1		48	3175
	女			1				1	2		2	1	4	7	5		7	2			33	3056	
新型コロナウイルス感染症	男	1	1		3		2			2	1		4	10	1	5	1	3	6	4	2	46	3447
	女	1	1	2			1	1		1	2		7	5	3	1	7	10	7	8	4	61	4059
年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-							合計	累計
RSウイルス感染症	男	2	5	20	13	2	1															43	770
	女	5	4	13	12	2	2	1														39	716
咽頭結膜熱	男			1		1	1															3	284
	女			3	1		1															5	223
A群溶連菌咽頭炎	男			1		1	1		3	2	4		1									13	794
	女						2	3	2	1			1			1						10	594
感染性胃腸炎	男		5	14	6	6	2	10	2	3	4	2	5	2	3							64	4547
	女	1	7	10	6	2	4	3	7	2	1		4		4							51	3841
水痘	男								1				1									2	129
	女		1	1		1			1	1												5	118
手足口病	男			1	1																	2	407
	女							1														1	319
伝染性紅斑	男					3	1	5	2	1												12	707
	女				3	2	2	4	4				1	1								17	707
突発性発しん	男																						179
	女			1		1			1													3	138
ヘルパンギーナ	男																						229
	女							1														1	219
流行性耳下腺炎	男女																						17
	男女																						17
年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-	合計	累計	
急性出血性結膜炎	男																						1
	女																						3
流行性角結膜炎	男																					1	129
	女																1					1	122
年齢区分	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計				
細菌性髄膜炎	男																						4
	女																						8
無菌性髄膜炎	男																						10
	女																						6
マイコプラズマ肺炎	男			6																		7	103
	女		1	3																		4	95
クラミジア肺炎	男女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						20
	女																						17

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

R7
 R6
 R5
 過去10年平均

